



ふじみ自然塾 だより

2016.8.1

第13-2号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第3回講座(合同講座) 関野農園見学会

6月25日13:30~16:00に特別研修コースと合同で、関野農園の見学会を実施した。

果菜類の畑では、オクラ・ミニトマト・地這いキュウリ・エゴマ・ナス・キュウリ・万願寺トウガラシ・トマト・ズッキーニなどを見学した。見学をしながら、栽培方法・土中微生物の効用などのほかに国内の農産物・輸出農産物・食の安全などについても話を伺った。

さらに、別の畑へ移動し、ジャガ芋・トウモロコシ・マクワウリ・鷹の爪などの栽培状況、種まき準備中の人参畝などを見学した。

この後、先生の自宅敷地内で自家採種した種や自家採種場なども見学させていただいた。

見学会後、キュウリ・ズッキーニ・万願寺トウガラシ・



写真①；見学会風景

バジルなど直売していただき、お土産を手に、皆笑顔で帰っていった。

2. 第4回講座 夏野菜・枝豆とジャガ芋の収穫

7月2日9:10~11:45に渋谷農園(南畑)で、農業実習を行った。

まず、実習農場でキュウリを収穫し試食、そして夏大根と枝豆を収穫し、お土産に。さらに、採種用冬大根を引抜き・収穫し、その跡にオクラを移植した。

その後、営農用農場でオクラ・ナス・万願寺トウガラシ・キュウリ・トマトなどの栽培状況を見学。さらに、ジャガ芋畑へ移動し、5品種のジャガ芋を収穫した。収穫したジャガ芋は各品種取混ぜてお土産にいただいた。

再度、実習農場へ戻り、トマトの脇芽取り・誘引のほか夏野菜の手入れ方法について説明を受けた。

恒例の一人ずつの感想では、「収穫は楽しい！」との



写真②；ジャガ芋掘り

声が多数だった。皆お土産を手に、笑顔で帰っていった。

3. 第5回講座(合同講座) 大豆の種まきほか

7月9日の計画は雨天順延、7月16日15:30~17:10に実習農場で、大豆とニンジンの種まきを行った。

前日の大雨で土が湿っており、先ず、土を手にとって耕耘や畝立ての可否の判定方法を教わった。その結果、畑を耕耘せず土をこねないようにクワとレーキで1畝だけ畝を立て、大豆の種まきを行った。種まき後は、発芽時に鳥に食べられぬように、防鳥ネットを掛けた。

この後、枯死して引抜き済のキュウリ跡に、収穫祭に使うニンジンの種まきを行った。種まき後は、乾燥防止用に稲ワラを掛け、ワラが足りない部分には防虫ネットをかけた。

作業終了後、6月11日に植付けたサツマ芋畑を見学した。最後に、感想を述べ合い、散会した。



写真③；大豆種まき後のネット掛け

4. 臨時合同講座 大豆の種まき

7月30日9:10~10:55に臨時講座を実施。16日にやり残した分の大豆畝作りと大豆の種まきを行った。